

東京優勝卓球大会(種目別)の参加者全員に対する注意事項 (新型コロナウイルス感染症拡大防止対策)

スポーツ庁・(公財)日本卓球協会発信の「スポーツイベントの再開に向けた感染拡大予防ガイドライン」より一部抜粋

◎出席票・連絡先および健康状態申告書(東京卓球優勝大会用を使用)をご記入の上、必ずご提出ください。

- 選手及び帯同者は提出すべき健康状態申告書の内容を厳守して申込み及び参加をしてください。
- 大会参加前に、新型コロナウイルス接触確認アプリ「COCOA」のダウンロードを推奨する。
https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/cocoa_00138.html
- 大会終了後2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、主催者に速やかに報告すること。

◎「試合当日試合開始前」

①試合当日の朝、自宅で検温。(参加者全員) 平熱か?	平熱以上 不参加	平熱又は以下 参加
②試合当日、のどの痛み又はせきをしている	有 不参加	無 参加可
③役員・選手・関係者(来場者全員)はマスクを持参し、館内では着用すること	全員	
④入館時に検温(非接触型体温計)	全員	
⑤入館時に手指の消毒	全員	
⑥受付では、他の参加者・主催者スタッフ等との距離(できるだけ2m以上)を確保し、順序よく済ますこと(障がい者の誘導や介助を行う場合を除く)	全員	

◎「試合開始前の練習」

①クロスでの練習の際は、密を避けるため一度に5人以上は避けること。	選手
②1球のボールに限定し、数多くのボールを使つての練習は避ける。(他の人のボールと混同するため)	選手
③卓球台、及びその他のものには触れないように注意。	選手
④むやみに手で顔(特に目、鼻、口)を触らないよう努める。	選手
⑤頻繁に手洗いによる除菌をし、感染予防に努める。尚、手拭きタオルは持参のこと。	選手

◎「試合開始後」

密集・密接対策として	
①対戦前後、両選手は握手をしないで、挨拶だけにする。	選手
②卓球台で手をふく癖のある選手はその行為をしないこと。	選手
③むやみに手で顔(特に目、鼻、口)を触らないよう努める。	選手
④タオルは共用しない。自分専用を用意する。	選手
⑤ペットボトルは飲み回しはせず、飲み残しをしないで、責任を持って片づける。	選手
⑥試合以外はマスク着用、試合中のマスク(白色以外の単色)は自由。	選手
⑦試合がなければ観覧席(もしくは試合会場以外)等で待機。	選手
⑧大声で応援をしない。拍手のみ。終了後も応援席で、ハイタッチ、握手を避ける。	選手
⑨次の選手は所定の場所で(コート際)で待機すること。	選手
⑩試合が終わったら選手、審判は手指消毒をすること。	選手・審判

◎「試合終了後」「その他」

①食事はまとまって一緒にしない。(個々に食事。対面飲食は避ける。)	全員
②食事後のゴミ(弁当空容器、ペットボトル、紙くず等)の処理は、各自で持ち帰ること。	全員
③試合後、グループでの懇親会・ミーティング等は、3つの密になる場所を避けること。	全員

◎「観客の管理」

今回、無観客大会です。チームの帯同者は選手と同様に「出席票・健康状態申告書」のご提出をお願いします。 また、このガイドライン及び大会役員からの注意事項も遵守してください。	帯同者
--	-----

* 日常から皆様ひとりひとりが、咳エチケット、手洗い等の予防とマスク着用を心がけ、「密閉、密集、密接」の3つの密の重なる場所を避け、感染予防に徹しましょう。